



NTT研究所での博士号取得 優遇制度の紹介

日本電信電話株式会社 研究企画部門
美原 義行



美原 義行（情報学博士）

2006 東工大 数理・計算科学専攻（修士）修了

2006 NTT研究所 入社

入社以来、ホームネットワーク技術の研究に従事

2017 京都大学 知能情報学コース（博士）修了

情報学博士

今日は、わたしの体験記ではなく、
NTT研究所の博士号優遇制度を紹介！

NTTグループの紹介

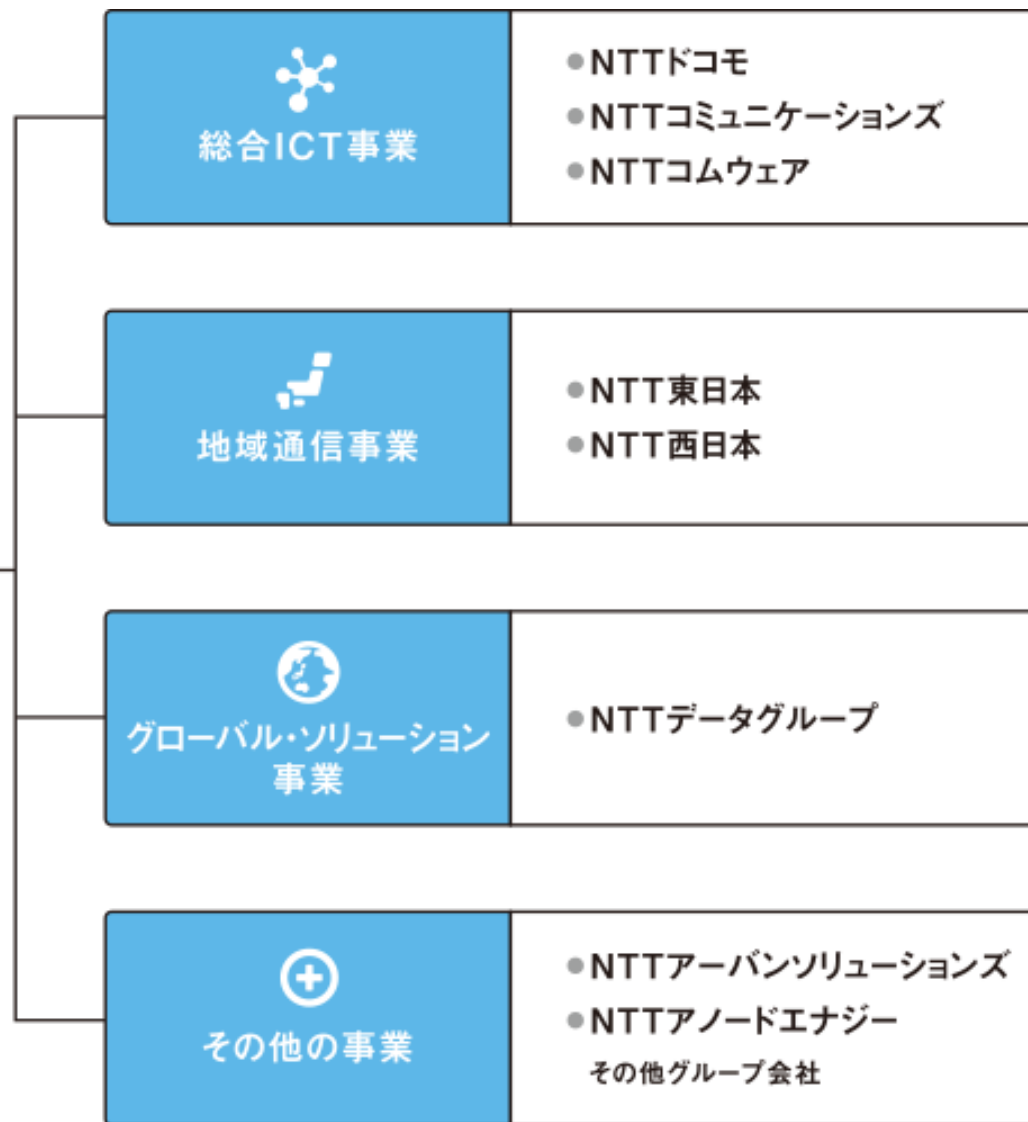


 **NTT**
日本電信電話株式会社
(持株会社)
NTTグループ全体の
経営戦略の策定

NTT R&D
NTTグループ全体の
基盤的研究開発の推進

スタッフ部門

従業員数： 333,850 人
収入： \$108 billion
連結子会社数： 952 社



NTT研究所の全体像



IOWN 総合イノベーションセンタ

IOWNプロダクトデザインセンタ

IOWNネットワークイノベーションセンタ

ソフトウェアイノベーションセンタ

デバイスイノベーションセンタ

サービスイノベーション総合研究所

人間情報研究所

社会情報研究所

コンピュータは&データサイエンス研究所



NTT Research, inc. 【U】

Physics & Informatics Laboratories

Cryptography & Information Security Laboratories

Medical & Health Informatics Laboratories

情報ネットワーク総合研究所

ネットワークサービスシステム研究所

アクセスサービスシステム研究所

宇宙環境エネルギー研究所

先端技術総合研究所

未来ねっと研究所

先端集積デバイス研究所

コミュニケーション科学基礎研究所

物性科学基礎研究所

研究員： 2,300人（内640人が博士）

所有特許： 18,000件

学術的投稿： 年間2,000件

NTT研究所の紹介 (1/2)





博士号取得優遇制度（社内資料抜粋）



項目	内容
対象	持株会社に研究者として採用された社員で、 <u>2023年4月1日から2030年3月31日の間</u> かつ持株会社 在籍中に博士号を取得した者 （在籍出向者を含む）
支援金額	入学金、 <u>入学後3年間分</u> を上限とする授業料及び博士論文申請費の合計に相当する額を、3年間にわたり分割して支給する <ul style="list-style-type: none">対象とする学費は、2023年4月1日以降の学費博士課程期間のうち、NTTグループに在籍していない期間の学費相当額は減額給付型（返済義務なし）奨学金を受け取っている場合はその額を減額支給額の上限は500万円支援金は課税対象のため税引き後額
備考	<ul style="list-style-type: none"><u>休学期間</u>は支援金額上限の3年に加算しない既に博士号を取得している者が新たに別の博士号を取得した際は申請不可病気休職中の社員は申請不可支払う3年間の間に、NTTグループから退職した場合には、支給を停止
施行・附則	2023年6月1日 ~ 2030年9月30日 <ul style="list-style-type: none">2023年6月1日現在、本支援金の申請予定がある博士課程中の社員は、2023年7月31日までに、支援金申請予定報告書（博士号取得計画書）を提出

交通費は共同研究などが認められれば支給もあり